

2017年1月24日

東南アジアにおける農業従事者向け天候インデックス保険の展開が 第2回サステナブルファイナンス大賞「大賞」を受賞

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、東南アジアで展開する農業従事者向け天候インデックス保険の取組みにより、第2回サステナブルファイナンス大賞の「大賞」を受賞しました。

1. 天候インデックス保険の概要

天候インデックス保険とは、気温、風量、降水量、日照時間等の天候指標が、事前に定めた一定の条件を満たした場合に定額の保険金額をお支払いする保険商品です。

近年深刻化している気候変動に対する適応策として、気候変動の影響を受けやすい発展途上国の農業セクターを中心に、注目を集めています。

東南アジアにおける天候インデックス保険の展開については、以下リンク先をご参照ください。
http://www.sompo-hd.com/~media/hd/files/news/2015/20150731_1.pdf

2. サステナブルファイナンス大賞「大賞」の受賞理由

サステナブルファイナンス大賞とは、環境問題を金融的手法で解決する「環境金融」の普及・啓蒙活動を展開する一般社団法人環境金融研究機構（RIEF）が、2015年から始めた表彰制度です。日本の金融市場で環境金融商品・サービス・取り組みを展開している金融機関等を表彰対象としています。本受賞では、以下について評価されました。

- ・気候変動の適応策としての金融商品の開発をしている。
- ・気候変動の影響を受け易い途上国の零細農家の持続可能な農作業を保険で支援している。
- ・一般財団法人リモート・センシング技術センターや現地ステークホルダーと協働で行っており、現地のインフラ整備にもつながり、社会への影響も大きい。

3. 今後の展開

損保ジャパン日本興亜は、今後も東南アジアにおいて自然災害リスクに直面する農家に天候インデックス保険を広く提供していきます。また、リスクに脆弱な社会層へのソリューションの提供を通じて、持続可能な社会の実現に貢献すると共に、持続可能な成長を目指していきます。



2017年1月23日に行われた受賞式の様子

以上